



「よりよい学校づくりに向けて」

校長 田中 明子

来年度の教育活動をより充実させるために「よりよい学校づくり保護者アンケート」に対し、御家庭から回答をいただきました。御協力ありがとうございました。

27項目の質問に対して、肯定的評価(よくあてはまる・ややあてはまる)は88%で、その内の14項目は、90%を越える肯定的評価でした。本校の教育活動に概ね満足していただいている結果と受け止めさせていただきます。日頃より皆様から御支援と御協力をいただいていることに改めて感謝申し上げます。



課題としては、学習と読書が挙げられます。来年度は、生徒の授業や読書に対する興味・関心を高めるために、授業改善を一層推進するとともに、朝学習の時間を「読書」とし、ビブリオトークを取り入れる等、読書教育の充実を図ります。

学校のきまりについては、「子どもの権利条約」を全校で共有し、生徒会を中心として、生徒の尊厳を守り、主体性を育む活動を展開していきます。

いただいた御意見、感想等については真摯に受け止め精査し、改善策を検討いたします。来年度も、生徒・保護者・地域の皆様の意見も取り入れながら、よりよい七中をつくってまいります。

令和5年度 よりよい学校づくり 保護者アンケート

よくあてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない



令和5年度 生徒アンケート (第4回)

今年度は、生徒に4回のアンケートを取りました。その内容は、主に「幸福感」に関わるものです。

学校生活を通して、「幸せ」を感じる場があることは、とても重要なことです。「幸せ」を感じることで自己肯定感を高めたり、他者とのつながりを意識したり、多様性への理解を深めたりしながら、「なりたいたい自分になる」こと、いわゆる「自己実現」を図る力を伸ばしてほしいと願っています。



【アンケート結果より】

① 次の項目は、肯定的回答が多い。

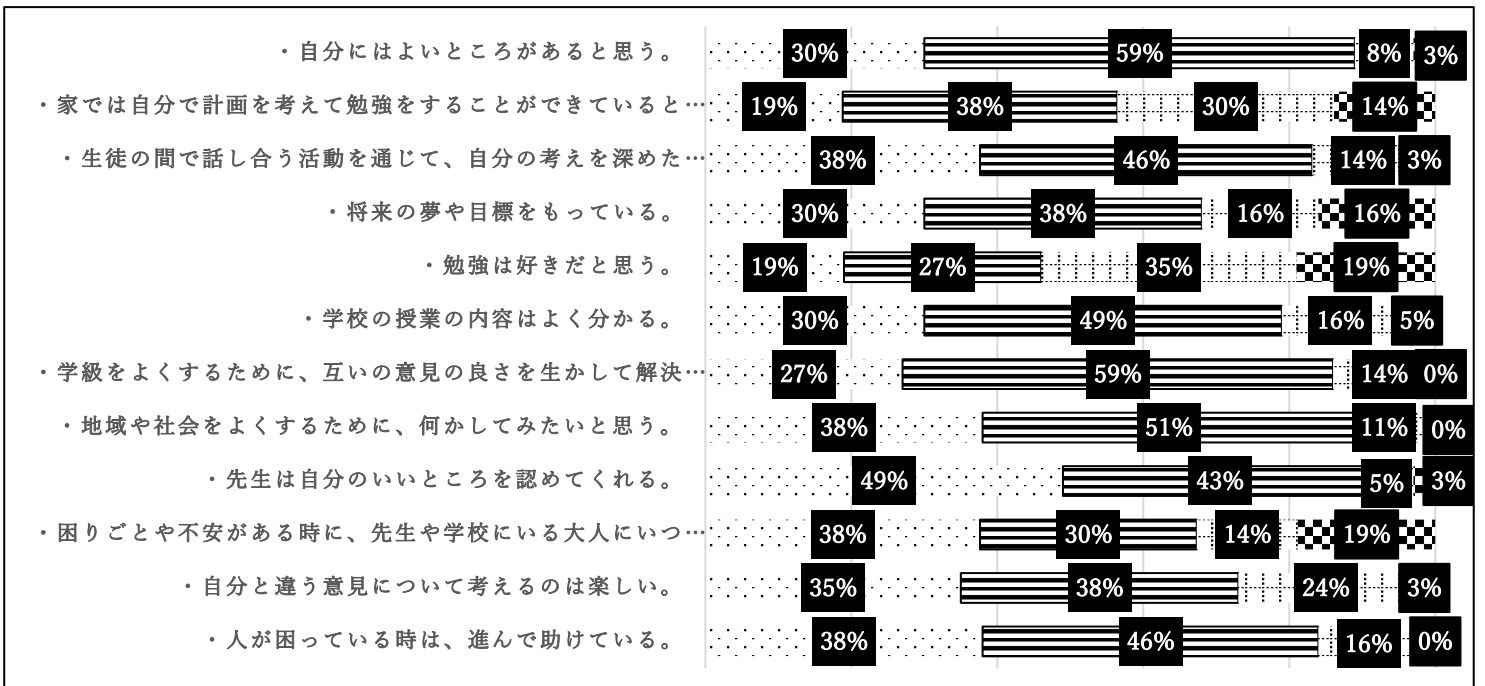
- ・ 自分にはよいところがある。
- ・ 学級をよくするために互いの意見の良さを生かして解決方法を決めている。
- ・ 地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思う。
- ・ 先生は自分のよいところを認めてくれる。

② 学習については、興味・関心を高めたり、家庭学習の充実を図ったりする必要がある。

③ 回答を個々の生徒の気持ちに寄り添っていくことが大切である。

アンケートから見取れることは一部ではありますが、学校の在り方を検討する時に常に分析し、即時に授業改善を図ったり、普段の生徒の様子を見守る視点としていたりしながら、よりよい学校づくりにつなげてまいります。

そう思う
 どちらかといえばそう思う
 どちらかといえばそう思わない
 そう思わない



七中生の活躍

【青梅市教育委員会表彰】 (模範表彰) 3年 野口 彩葵 (功績表彰) 3年 川口 心暖

【青梅佐藤財団 佐藤奨学賞】 3年 黒米 琉生

【東京都産業教育振興会 優良卒業生表彰】 3年 金澤 采子、3年 野村 友太郎

【東京都体育協会 体育優良生徒表彰】 3年 小沼 美桜

【中学生の税についての作文】 (佳作) 3年 井上 琢磨

【第七中学校 ボランティア表彰】 3年 青木 希歩、3年 小川 真央、3年 小山田 美央、3年 小沼 美桜

【部活動:ソフトテニス部 第八ブロック 1年生大会】 (第三位) 1年 野崎 快晴

